

# CONTENTS

## 第 1 部 ミ ク ロ 経 済

### 第 1 章 ミクロ経済学とは

[ 1 ] ミクロ経済の概要 .....	4
1 . 経済主体	4
2 . ミクロ経済とマクロ経済の違い	4
[ 2 ] 需要曲線と供給曲線 .....	6
1 . 需要曲線	6
2 . 需要量と需要の変化	6
3 . 供給曲線	8
4 . 供給量と供給の変化	8
5 . 弾力性	10
6 . 需要の価格弾力性と需要曲線の傾き	10
7 . 供給の価格弾力性と供給曲線の傾き	12

### 第 2 章 消費者行動と企業行動

[ 1 ] 消費者の行動理論 .....	16
1 . 消費者の行動原理	16
2 . 効用理論	16
3 . 予算制約線	22
4 . 最適消費量の決定	22
5 . 所得変化の効果	24
6 . 価格変化の効果	26
7 . 労働の供給曲線	29
[ 2 ] 企業の行動理論 .....	34
1 . 生産関数	34

2 . 費用関数	40
3 . 収入関数	42
4 . 最適生産量の決定	43
5 . 短期供給曲線	44
6 . 短期総費用曲線と長期総費用曲線	45

### 第 3 章 市場均衡と市場の失敗

[ 1 ] 市場均衡 .....	48
1 . 完全競争市場	48
[ 2 ] 市場均衡と需給調整過程 .....	52
1 . 動学的調整過程	52
2 . 比較静学	54
[ 3 ] 市場均衡の効率性と独占 .....	56
1 . 市場均衡と余剰分析	56
2 . 不完全競争市場の形態	58
3 . 独占市場	58
4 . 複占(寡占)市場	64
5 . クールノー・モデル	64
6 . ベルトラン・モデル	68
7 . 各モデルの比較	70
[ 4 ] 市場メカニズムと安定性 .....	72
1 . 市場メカニズム	72
2 . 市場の失敗	72
3 . 完全競争市場のパラドックス	75

### 第 4 章 ファイナンスのためミクロ経済学

[ 1 ] 異時点間の消費決定 .....	78
1 . 割引現在価値と相対価格	78
2 . 予算制約と最適消費経路	80

[ 2 ] 不確実性下の資産価格 .....	88
1 . 資産の不確実性とその表記	88
2 . 状態価格	89
3 . 資産の現在価値	91
4 . 状態価格の求め方 (別法)	94
5 . 状態価格とリスク中立確率	94
[ 3 ] 期待効用関数とリスク回避度 .....	100
1 . リスクと効用関数	100
2 . 期待効用関数とリスク回避	103
3 . 確実性等価額とリスク・ディスカウント額	104
[ 4 ] ゲームの理論 .....	110
1 . ナッシュ均衡	110
2 . コミットメントの戦略	117
3 . 競争と協調	118
[ 5 ] 情報の経済学 .....	120
1 . 情報の非対称性とモラルハザード	120
2 . エージェンシー問題とその回避	121
3 . 逆選択の問題と回避	122
4 . シグナリングとスクリーニング	123
5 . オークションの種類	123

## 第 2 部 マ ク ロ 経 済

### 第 5 章 マクロ経済の基礎

[ 1 ] 国民経済の範囲と循環 .....	128
1 . 国民経済の範囲	128
2 . 経済循環	128
3 . 市場	129
4 . 経済主体	130

[ 2 ] 国民経済計算 .....	132
1 . 国民総生産	132
2 . 企業ベースの付加価値の分配	134
3 . 三面等価の原則	135
4 . 国民生産物の範囲	136
5 . 国民所得概念の 3 つの区別	138
6 . 国内総所得	140
7 . 国民所得概念の覚え方	142
8 . 支出国民所得	143
9 . 国民経済計算からみた日本経済の特徴	145
10 . 各経済主体の貯蓄・投資差額	146
[ 3 ] GDPデフレーターと寄与度 .....	150
1 . 経済成長率	150
2 . GDPデフレーター	150
3 . 物価指数	152
4 . 連鎖方式の導入	153
5 . 四半期成長率と年率換算	155
6 . GDPの寄与率と寄与度	156

### 第 6 章 国民所得決定と乗数理論

[ 1 ] 財貨市場の均衡 .....	162
1 . 2 つのマクロ経済学体系	162
2 . 45度線モデル	164
3 . 「事前概念」と「事後概念」	165
[ 2 ] 単純な経済モデル .....	166
1 . ケインズの消費関数	166
2 . 単純な経済モデルの均衡 GDP の決定	169
3 . デフレ・ギャップとインフレ・ギャップ	170

[ 3 ] 政府活動を含む経済モデル .....	174
1 . 総需要	174
2 . 需給均衡条件式	175
3 . 各需要項目の乗数	176
4 . 均衡予算乗数の定理	178
5 . 租税が所得の増加関数である場合の乗数	179
6 . ビルト・イン・スタビライザー	181
[ 4 ] 開放経済モデル .....	182
1 . 外国貿易がある場合の乗数	182
2 . 貿易乗数	184
3 . 証券アナリスト試験問題の解き方	185
4 . 国内均衡と国際均衡	186
[ 5 ] I S 曲線 .....	188
1 . I S 曲線とは	188
2 . I S 曲線のシフト・傾き	190
[ 6 ] 消費関数 .....	194
1 . ケインズ型の消費関数	194
2 . 恒常所得仮説	194
3 . ライフサイクル仮説	195
[ 7 ] 投資関数 .....	198
1 . 投資の限界効率	198
2 . 株式評価モデル	199
3 . 投資理論	200

## 第 7 章 貨 幣 市 場

[ 1 ] 貨幣の機能と貨幣需要 .....	204
1 . 貨幣市場	204
2 . 貨幣の機能	204
3 . ケインズの流動性選好説 (貨幣需要)	205

4 . 均衡利子率の決定	208
5 . 資産残高と貨幣需要	209
[ 2 ] 貨幣供給と貨幣乗数 .....	210
1 . マネーサプライの指標	210
2 . ベースマネーとマネーサプライ	211
3 . 信用創造	211
4 . 日銀の貸借対照表と貨幣乗数	213
[ 3 ] L M 曲線 .....	218
1 . L M 曲線とは	218
2 . L M 曲線のシフト・傾き	219

## 第 8 章 I S L M 分析

[ 1 ] I S L M モデルの経済分析 .....	224
1 . 財市場と貨幣市場の同時均衡	224
2 . 不均衡領域	224
3 . 財政政策と金融政策	225
4 . 財政政策・金融政策の特殊ケ - ス	229
5 . 財政政策・金融政策の効果のまとめ	232
6 . I S - L M 曲線のシフトの具体的な要因	233
[ 2 ] わが国の財政 .....	234
1 . 財政の機能と仕組み	234
2 . プライマリー・バランスと国民負担率	236
3 . 中立命題仮説	238
4 . 公債発行の問題点	239
5 . 平成21年度の一般会計歳入・歳出の内訳	240

## 第 9 章 A D A S 分析

[ 1 ] 総需要曲線 .....	244
1 . 総需要曲線	244

2 . A D 曲線のシフト	246
[ 2 ] 総供給曲線	248
1 . 古典派の労働市場	248
2 . ケインズ・モデルの労働市場と A S 曲線	252
[ 3 ] A D A S の均衡	256
1 . 実質国民所得と物価の同時決定	256
2 . 総需要曲線と総供給曲線のシフト (再掲)	256
3 . A D A S の導出プロセス	258
[ 4 ] インフレーション	264
1 . インフレーション	264
2 . マネタリストのインフレーション	264
3 . 需要サイドのインフレーション	265
4 . 供給サイドのインフレーション	266
5 . ハイパーインフレーション	266
6 . スタグフレーション	267
7 . インフレと所得分配	268
[ 5 ] フィリップス曲線	270
1 . フィリップス曲線	270
2 . ケインジアン解釈	272
3 . 新古典派解釈	272
4 . 合理的期待形成仮説のモデル	274
5 . フィリップス曲線のまとめ	276
6 . インフレ期待とフィッシャー方程式	276

## 第10章 景気循環と経済成長

[ 1 ] 景気循環	280
1 . 景気循環	280
2 . 景気の局面	280
3 . 景気循環理論	281

4 . 景気の動向指数	282
[ 2 ] 経済の成長理論	284
1 . 生産関数と経済成長会計	284
2 . 新古典派成長モデル	286
3 . ソロー・モデル	287
4 . ラムゼー・モデル	290
5 . 新しい経済成長論 (A k モデル)	294

## 第3部 金融経済

### 第11章 金融の基本的機能

[ 1 ] 金融取引の仕組み	300
1 . 金融取引の意味と本質	300
2 . 金融取引の種類と金融機関の役割	302
3 . 銀行の役割と機能	304
4 . 証券会社の役割と機能	304
5 . 市場型システムと銀行型システム	305
[ 2 ] 資金循環構造	310
1 . 資金循環勘定	310
2 . 資金循環表の構成	312
3 . わが国の資金循環構造	314
[ 3 ] わが国の金融市場	316
1 . 金融市場の種類	316
2 . 金融市場の機能	316
3 . 短期金融市場	317
4 . 長期金融市場	321

## 第12章 中央銀行と金融政策

- [ 1 ] 日銀の目的・機能及び組織 ..... 326
  - 1 . 日本銀行の目的と機能 326
  - 2 . 日本銀行の組織 326
  - 3 . 金融政策の意思決定 327
- [ 2 ] 日銀の金融政策 ..... 328
  - 1 . 金融政策のフレーム・ワーク 328
  - 2 . 日銀の金融政策と金融調節 329
  - 3 . 日本銀行B/Sと金融調節 330
  - 4 . マネーサプライのコントロール方法 333
  - 5 . 金融政策の波及経路 336

## 第 4 部 国際マクロ経済

## 第13章 国際収支表

- [ 1 ] 国際収支表の見方・記帳 ..... 340
  - 1 . 国際収支統計 340
  - 2 . 国際収支統計と国民経済計算の関係 344
  - 3 . 国際収支統計の記載事例 345

## 第14章 為替レートの決定理論

- [ 1 ] 為替制度と為替レートの種類 ..... 350
  - 1 . 外国為替 350
  - 2 . 為替相場制 351
  - 3 . 為替リスク 352
  - 4 . 金利裁定理論 353
  - 5 . 為替レートの種類 356

- [ 2 ] 為替レートの決定理論 ..... 364
  - 1 . 為替レートの決定理論 364
  - 2 . アセット・アプローチ 364
  - 3 . オーバーシュooting・モデル 367
  - 4 . マネタリー・アプローチ 368
  - 5 . 相対的購買力平価説の弱点 368

## 第15章 国際マクロ経済学

- [ 1 ] 経常収支の均衡 ..... 372
  - 1 . 国際収支発展段階説 372
  - 2 . 経常収支の調整 372
- [ 2 ] 金融・財政政策と為替レート ..... 376
  - 1 . 金融引締め政策 376
  - 2 . 財政支出削減政策 378
- [ 3 ] 介入政策とその有効性 ..... 380
  - 1 . 不胎化政策 380
  - 2 . 非不胎化介入 380
  - 3 . 不胎化介入と日銀B/Sの例 381
  - 4 . 不胎化介入の有効性 383

- 索引 ..... 385